

## 2022年度 定期報告書の記載において、誤記載が多い内容（ワースト5）

	間違い内容	正しい記載	備考 (作成のポイント)
特定-第12表	CO2排出係数メニューの誤選択	関西電力を例にとると、CO2排出係数「ゼロ」で契約を行っていない場合は「メニューD（残渣）」を選択してください。CO2排出係数「ゼロ」の契約を行っている場合は「メニューA～C」メニューを選択してください。 ※各電力会社との契約内容を確認の上、CO2排出係数のメニューを選択してください。 ※メニュー選択は「入力・計算補助シート」から選択してください。	ページ 43、59
特定-第3表	・エネルギー使用量内訳の誤記載	手入力値である「事業分類毎」のエネルギー使用量の誤記載が多く見られます。事業分類毎のエネルギー使用量の合計と、事業者全体のエネルギー使用量の値を一致させてください。 ※特定第12表も同様の誤記載が多い。	ページ 21、43
特定-第4表 指定-第6表	前年度（過年度）定期報告書データとの相違（誤記入）	原単位、対前年度比の値について、前年度提出された定期報告書の値との相違が多く見られます。前年度提出値との整合性をとってください。 ※前年度提出の定期報告書の値に誤りがある場合は別途、「過年度修正」の手続きが必要です。	ページ 20、54
特定-第5表 指定-第7表	原単位改善未達時の理由の記載洩れ	特定-第4表、指定-第6表にて、5年間平均原単位が年平均1%以上前年度に比べ改善が出来なかった場合、その理由の記載が必要です。	ページ 30
特定-第10表	特定-第10表の指定工場名称の誤記載	指定工場名称については、指定-第1表（当初登録された工場名）の指定工場名称を記入して下さい（名称を統一してください）。	ページ 41